

令和 6 事務年度における相続税の調査等の状況（全管版）

令和 7 年 12 月
熊 本 国 税 局

I 相続税の調査等の状況

- 1 相続税の実地調査の状況
- 2 相続税の簡易な接触の状況

II 調査に係る主な取組

- 1 相続税の無申告事案に対する実地調査の状況
- 2 贈与税の実地調査の状況

III 参考計表

- 1 申告漏れ相続財産の金額の推移
- 2 申告漏れ相続財産の金額の構成比の推移

I 相続税の調査等の状況

1 相続税の実地調査の状況

資料情報等から申告額が過少であると想定される事案や、申告義務があるにもかかわらず無申告であると想定される事案等について、相続税の実地調査を実施しました。

令和6事務年度においては、実地調査件数は267件（対前事務年度比105.1%）と増加し、追徴税額合計は11億9,400万円（同83.5%）と減少しました。

○ 相続税の実地調査実績

項目		事務年度等		
		令和5事務年度	令和6事務年度	対前事務年度比
①	実地調査件数	件 254	件 267	% 105.1
②	申告漏れ等の非違件数	件 218	件 225	% 103.2
③	非違割合 (②/①)	% 85.8	% 84.3	ポイント ▲ 1.6
④	重加算税賦課件数	件 44	件 28	% 63.6
⑤	重加算税賦課割合 (④/②)	% 20.2	% 12.4	ポイント ▲ 7.7
⑥	申告漏れ課税価格(注)	百万円 7,343	百万円 5,636	% 76.8
⑦	⑥のうち 重加算税賦課対象	百万円 1,387	百万円 960	% 69.2
⑧	追徴 税 額	百万円 本税 1,243	百万円 1,037	% 83.4
⑨		百万円 加算税 187	百万円 157	% 84.1
⑩		百万円 合計 1,430	百万円 1,194	% 83.5
⑪	1 実 地 調 査	万円 申告漏れ課税価格 (⑥/①)(注) 2,891	万円 2,111	% 73.0
⑫		万円 追徴税額 (⑩/①) 563	万円 447	% 79.5

(注) 「申告漏れ課税価格」は、申告漏れ相続財産額（相続時精算課税適用財産を含む。）から、被相続人の債務・葬式費用の額（調査による増減分）を控除し、相続開始前3年以内の被相続人から法定相続人等への生前贈与財産額（調査による増減分）を加えたものである。よって、「Ⅲ 参考計表」の「1 申告漏れ相続財産の金額の推移」の金額と一致しない。

2 相続税の簡易な接触の状況

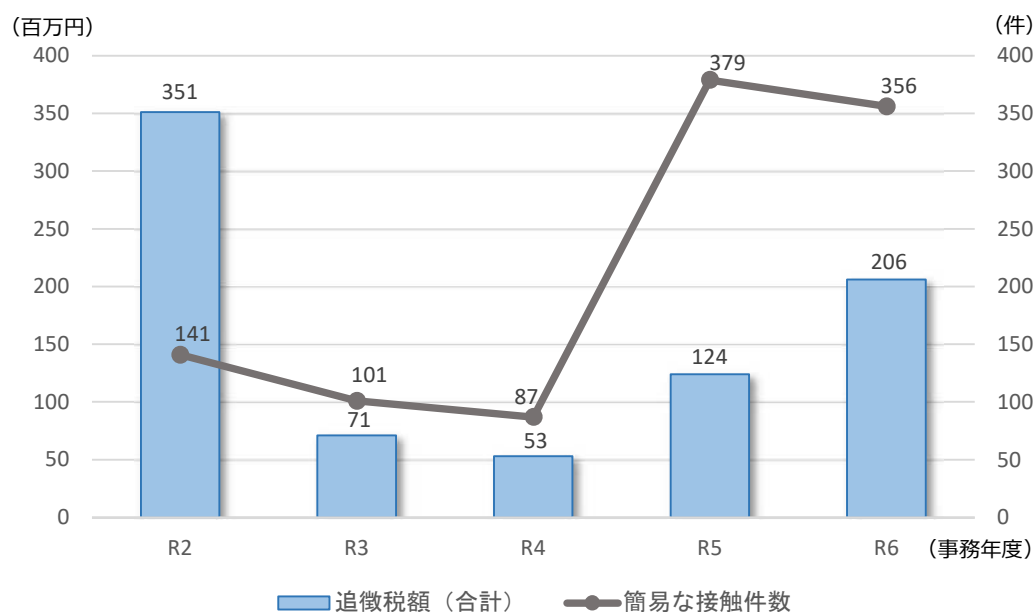
実地調査を適切に実施する一方、文書、電話による連絡又は来署依頼による面接により申告漏れ、計算誤り等がある申告を是正するなどの接触（以下「簡易な接触」といいます。）の手法も効果的・効率的に活用し、適正・公平な課税の確保に努めています。

令和6事務年度においては、接触件数は356件（対前事務年度比93.9%）と減少し、申告漏れ等の非違件数は154件（同141.3%）、申告漏れ課税価格は19億7,900万円（同125.8%）、追徴税額合計は2億600万円（同166.2%）と、いずれも増加しました。

○ 相続税の簡易な接触の事績

項目		事務年度等		
		令和5事務年度	令和6事務年度	対前事務年度比
①	簡易な接触件数	件 379	件 356	% 93.9
②	申告漏れ等の非違件数	件 109	件 154	% 141.3
③	申告漏れ課税価格	百万円 1,574	百万円 1,979	% 125.8
④	追徴税額	百万円 113	百万円 196	% 172.7
⑤		百万円 11	百万円 10	% 97.3
⑥		百万円 124	百万円 206	% 166.2
⑦	1 簡易な接触	万円 415	万円 556	% 133.9
⑧	2 追徴税額	万円 33	万円 58	% 177.0

○ 相続税の簡易な接触の事績の推移



Ⅱ 調査に係る主な取組

1 相続税の無申告事案に対する実地調査の状況

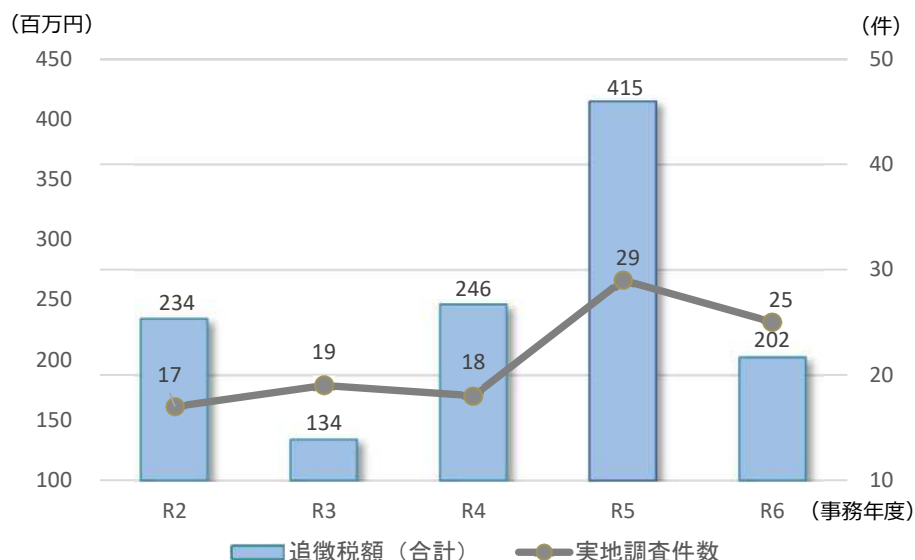
無申告事案は、申告納税制度の下で自発的に適正な申告・納税を行っている納税者の税に対する公平感を著しく損なうものであることから、資料情報の収集・活用など無申告事案の把握のための取組を積極的に行い、的確な課税処理に努めています。

令和6事務年度においては、追徴税額合計は2億200万円（対前事務年度比48.5%）と減少しました。

○ 相続税の無申告事案に対する実地調査の状況

項目		事務年度等		
		令和5事務年度	令和6事務年度	対前事務年度比
①	実地調査件数	件 29	件 25	% 86.2
②	申告漏れの非違件数	件 26	件 20	% 76.9
③	非違割合 (②/①)	% 89.7	% 80.0	ポイント ▲ 9.7
④	申告漏れ課税価格	百万円 3,032	百万円 1,804	% 59.5
⑤	追徴税額	百万円 348	百万円 158	% 45.5
⑥		百万円 68	百万円 43	% 63.8
⑦		百万円 415	百万円 202	% 48.5
⑧	1 実地 件 当 地 調 査	万円 10,454	万円 7,216	% 69.0
⑨		万円 1,433	万円 806	% 56.3

○ 相続税の無申告事案に対する調査事績の推移



2 贈与税の実地調査の状況

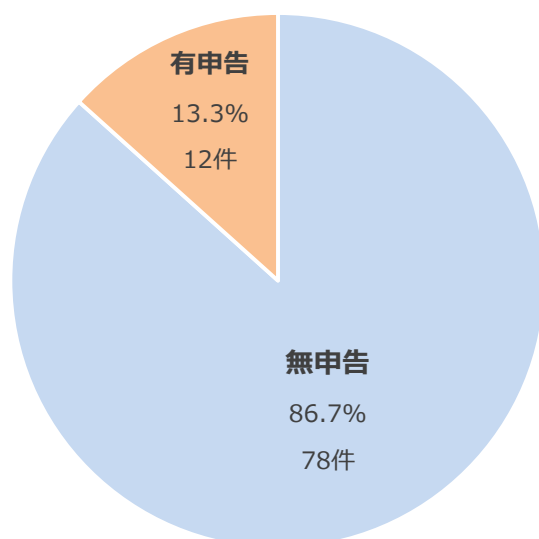
相続税の補完税である贈与税についても、積極的に資料情報を収集するとともに、あらゆる機会を通じて財産移転の把握に努め、無申告事案を中心に贈与税の調査を的確に実施しています。

令和6事務年度においては、実地調査件数は91件（対前事務年度比101.1%）、追徴税額は1億3,200万円（同210.4%）と、いずれも増加しました。

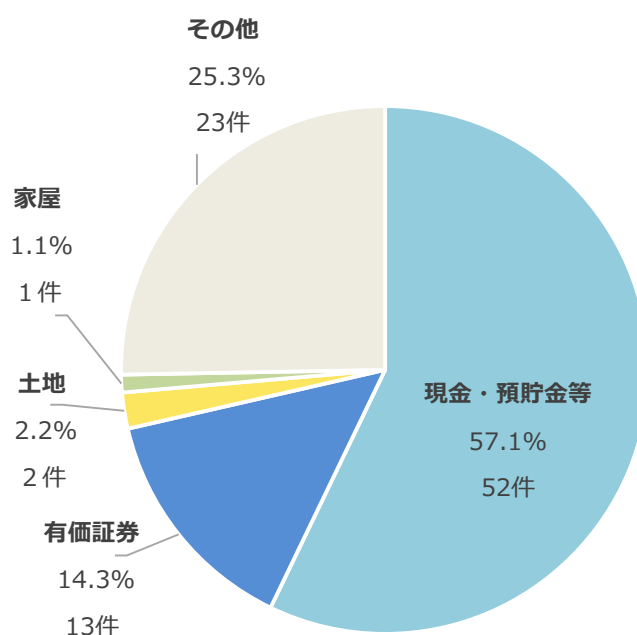
○ 贈与税事案の実地調査の状況

項目		事務年度等		対前事務年度比
		令和5事務年度	令和6事務年度	
①	実地調査件数	90件	91件	101.1%
②	申告漏れ等の非違件数	90件	90件	100.0%
③	申告漏れ課税価格	345百万円	445百万円	128.9%
④	追徴税額	63百万円	132百万円	210.4%
⑤	1 実地調査 申告漏れ課税価格 (③／①)	383万円	489万円	127.5%
⑥	追徴税額 (④／①)	70万円	145万円	208.1%

○ 申告漏れ等の非違件数の状況



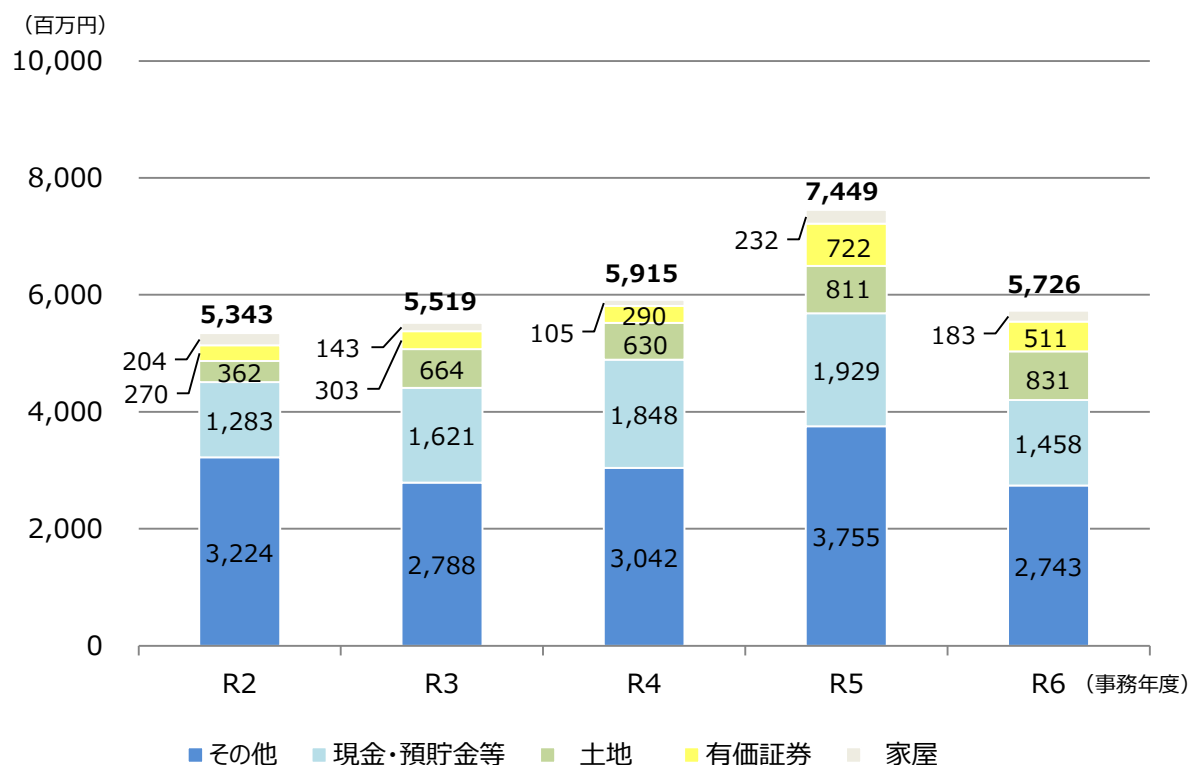
○ 調査事績に係る財産別非違件数（延件数）



（注） 1つの事案において、複数の財産の申告漏れがあった場合、それぞれ1件と集計したものであるため、延件数となっている。

Ⅲ 参考計表

1 申告漏れ相続財産の金額の推移



2 申告漏れ相続財産の金額の構成比の推移

